



まじく

2014年(平成26年)1月5日

No. **247**

社会福祉協議会だより

発行 社会福祉法人 国立市社会福祉協議会
〒186-8555 東京都国立市富士見台2-38-5 くにたち福祉会館
Tel. 042-575-3226 (代表)
URL: <http://www.kuni-csw.jp> e-mail: delegate@kuni-csw.jp

総務課総務企画係
総務課権利擁護係
総務課地域包括支援センター

福祉会館窓口

Tel.	042-575-3221	Fax.	042-575-3554
	042-575-3222		"
	042-580-1294		"
	042-580-1295		042-580-7112
	042-580-1352		"
	042-580-1353		"
	042-580-1296		"
	042-575-3223		"
	042-573-3344		042-577-0379
	042-575-9867		042-574-1339

新春 年男！年女！2014 午年生まれのみなさんに“夢”を語っていただきました！



信藤節子さん (大正7年生まれ)
今日も無事過ごせ、ありがとうと手をあわす毎日です。国立には昭和42年から住み、感謝しております。国立芸小ホールに「パンダ」の水墨画を出展し皆様にみていただけた事は幸せでございました。これからは四人のひ孫の成長を楽しんで、お世話下さるお友達に感謝して返したいと思っています。



田口正明さん (昭和5年生まれ)
夢といえば先ず思いつくのは初夢だろう。一富士二鷹三茄子。わたくしの夢はと問われれば、一に健康二に健康三に健康となる。長寿社会においては、体の不調は否めない。しかし心の健康は発想しだい。現実を受け入れ、いま出来ることをする。わたくしのこの夢を追いもとめたい。



増川清一郎さん (昭和17年生まれ)
次の年男84歳になるまで趣味の尺八、囲碁、ゴルフ、テニスが続けられ、「化け物」と呼ばれるほど元気な自分でありたい。



岩井俊樹さん (昭和29年生まれ)
第1回東京マラソンを見て以来、フルマラソンを完走すること、東京マラソンを走ること。



佐伯利治さん (平成2年生まれ)
今年のわたしの夢は、重量100kgのベンチプレス上げる事です。筋力トレーニングは私の趣味の一つであり、昨日までの自分を超えるため行っています。大きな目標である100という数字を今年、超えたいです。



知念なずなさん (平成14年生まれ)
今年は手話んていの五きゅうをめざしたい！



四條月玲依さん (平成14年生まれ)
今年に頑張りたい事はフラダンスです。私の地元、福島県いわき市のスパリゾートハワイアンズで見たフラダンスが楽しそうで私もフラを習い始めました。習い始めて1年半、大変な時もあるけれど私も将来、お客様達を笑顔に出来る様なフラガールになりたいです。そして一日も早く東北が復興して、また前のように家族と住める様になりたいです。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

昨年は多大なご支援を賜り深謝申し上げます。本年も福祉のまちづくりの推進、地域の支えあいの支援に取り組んでまいります。

大規模な自然災害が相次ぐ中で、災害ボランティアの活動支援等に取り組む社会福祉協議会の姿は、日常の積み重ねと日頃から育んできた協働関係にもとづくものです。災害時にあっても住民の支えとなる事業展開が重要と感じます。

国立市障害者センター開所から30年。大きく施策や制度、サービスが変化していく障害福祉分野にあって、社会福祉協議会ならではの運営を心掛けてきております。

本年も格段のお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成二十六年 元旦

国立市社会福祉協議会 会長 三田 俊子



〜〜まごころNo.247【INDEX】〜〜

年男！年女！2014 午年のみなさんの“夢”	1 P
平成25年度赤い羽根共同募金報告	2 P
ふれあい便が届きました！	3 P
台風26号災害による伊豆大島での災害ボランティア活動	3 P
東日本大震災被災者・被災地支援状況	3 P
社会福祉協議会会員加入・会費納入ご報告	4 P
寄付者一覧	4 P
かるがも掲示板	4 P
ご利用ください福祉用具リサイクル情報提供事業	4 P
相談一覧	4 P
ボランティアセンターからのお知らせ	5 P
社会福祉協議会の伝言板	6~7 P
まちの伝言板	7 P
新春恒例！クロスワードパズル	8 P
わたしの声	8 P

Map



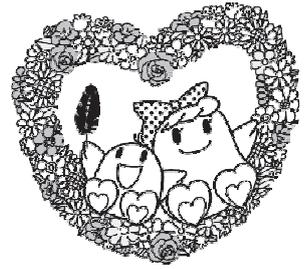
社会福祉協議会の事務所は福祉会館1階です。

平成25年度 赤い羽根共同募金 報告

10月1日からみなさまにご協力いただき、実施しました「赤い羽根共同募金運動」の12月18日現在の募金状況をご報告いたします。

みなさまのご理解とご協力に感謝申し上げます。どうもありがとうございました。

赤い羽根共同募金は「じぶんのまちを良くするしくみ」です。くにたちで集められた募金の70%はくにたちの民間の福祉施設・団体の活動のために使われています。



募金者一覧 (敬称略)

《本町地区》

南区自治会	10,000円
鈴木喜重	1,000円
下谷保町内会	30,000円
国立台自治会	3,000円
都営泉二丁目アパート自治会	10,000円
下組自治会	30,680円
四軒在家自治会	36,300円
みずき会	2,000円
坂下町内会	81,200円
久保町内会	58,900円
青柳自治会	46,000円
中平自治会	48,900円
石神自治会	46,680円
千丑町会	40,500円

合計 445,160円

《北地区》

国立市北口町内会	20,000円
北三つばみ会	11,100円
北二丁目みどり会	10,000円
立東自治会	40,000円
四小南自治会	5,000円
高橋喜代子	3,000円

合計 89,100円

《西地区》

若草会	5,000円
櫻会	3,000円
西商店会	10,000円
柳交会	5,000円
若生会	3,500円
都営西1丁目アパート自治会	5,000円
磯谷泰江扱	10,000円
今泉郁代扱	13,500円

合計 55,000円

《東地区》

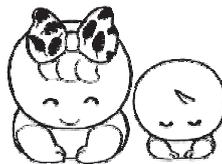
国立東南部自治会	30,000円
国立会東の会	30,000円
斉藤滋扱	13,500円
東一番商店会	10,000円
東一番自治会	10,000円
国立駅前大学通り商店会	10,000円
安藤真留美扱	6,500円
環境改善促進会	91,100円
清水あけみ扱	24,500円
佐藤恵扱	10,000円
城田町子扱	4,500円
都営国立東四丁目アパート自治会	5,000円
北澤勝介扱	6,000円
八藤恵扱	14,000円
武藤寿子扱	5,000円
都営東3丁目アパート自治会	7,000円
中野光子	7,500円
丸山睦美	500円
匿名	3,100円

合計 288,200円

《中地区》

諸田桂子扱	7,500円
中村孝子扱	62,500円
国立中の会	5,000円
国立一番街商店会	15,000円
三上良扱	39,500円
長谷部安弘扱	2,500円
吉川隆明扱	5,500円
今岡慶子扱	2,500円
(協)国立ブランコ商店会	15,000円

合計 155,000円



みなさまのご理解とご協力、ありがとうございました！

*順不同・敬称略で掲載いたしました。ご了承ください。

○目標額 3,090,000円
○総額 1,552,391円
(平成25年12月18日現在)

《富士見台地区》

富士見台一丁目自治会	48,524円
富士見台二丁目自治会	10,000円
富士見台四丁目自治会	23,700円
匿名	10,000円
富士見台三丁目自治会	79,000円
内藤薫	10,000円
匿名	16,000円

合計 197,224円

《その他》

国立市商工会(役員)	17,000円
国立市商工会女性部	7,000円
国立市商工会職員一同	4,649円
国立断酒会	10,000円
カタバミ作業所	10,000円
ハイビスカス	5,000円
うめの木作業所	3,000円
東京国立ロータリークラブ	45,000円
国立市歯科医師会	30,000円
国立市ゲートボール連盟	7,000円
NPO法人東京自立センター	10,000円
東京都多摩障害者スポーツセンター	1,577円
株式会社スタイルケアアソシエーツ	1,000円
あるふぁ国立	5,405円
国際ソロプチミストくにたち	10,000円
社会福祉法人かいゆう	1,614円
街頭募金	122,750円
福祉会館募金箱	1,581円
職員一同	30,131円

合計 322,707円



ふれあい博がきました!



11月24日(日)、第40回市民福祉バザーを開催しました。当日は天候にも恵まれ、たくさんのお客様がお越しくださいました。今年のバザーは東日本大震災の被災地と東京都伊豆大島町の復興を応援しようと「復興応援コーナー」を設置しましたところ、多くのみなさまから暖かいご支援をいただくことができました。

バザーの品物をご提供くださいました市民のみなさま、企業のみなさま、誌面を借りまして、お礼申し上げます。

バザーの収益金は地域福祉活動の財源として大切に使用させていただくほか、東日本大震災の被災地と伊豆大島町へ義援金として送らせていただきました。

本当にありがとうございました。

☆当日の売り上げ☆

1,297,621円

(うち復興応援コーナー 38,150円)



このバザーはお陰様で40回という節目を迎えることができました。

市民福祉バザーがこれまで続けてこられたのは、市民のみなさまの温かいご協力のおかげです。この誌面を借りてお礼を申しあげると共に、今後共どうぞよろしく願い申しあげます。

第40回市民福祉バザー実行委員長

横戸 澄子

台風26号災害による伊豆大島での 災害ボランティア活動支援に本会職員を派遣

昨年10月の台風26号により甚大な被害を受けた伊豆大島町の災害ボランティアセンター立ち上げ支援のため、本会職員・金子健太郎(福祉事業課地域事業係係長)を10月24~28日の間、被災地へ派遣しました。被災直後、加えて台風27号が通過する中での業務となりましたが、被災された住民の方々や災害ボランティア活動を希望する方々を結びつける重要な業務支援に携わってきました。

『私が派遣された時期は、主に大島の方々がボランティアとして活躍しながら島外のボランティアとも連携し、一緒に土砂出しなどの災害復旧に関する活動が中心でした。地域の方々と社会福祉協議会の関係がとても近いのが印象的でした。』と金子より。

災害時にあっても日頃のつながりが重要であることが伝えられました。社会福祉協議会では、引き続き災害発生時の被災地への支援にも取り組んでいきます。



※東京都が実施する「伊豆大島等台風26号災害東京都義援金」の振込先のご案内

みずほ銀行 東京都庁出張所 普通預金 1057939 「伊豆大島等台風26号災害東京都義援金」

注意：振込手数料がかかる場合があります。詳しくは金融機関窓口であらかじめご確認ください。

東日本大震災等による 被災者・被災地の支援状況

震災から1,000日が経過しました。本会における被災者支援、被災地支援への取り組み状況について報告します。

●避難されている方の交流会「語(かたる)」開催●

11月3日(日)開催の交流会「語(かたる)」では、いも煮会を楽しみました。初めて参加される方や、また久しぶりのご参加の方もいらっしやったりと、それぞれお話しに花が咲きました。また、東京都、宮城県、福島県の職員の方にもご参加いただき、情報提供やご相談などにも対応いただきました。食材購入などには日本ナザレン教会さまからいただいたご寄附を活用させていただいています。誌面を借りてお礼申し上げます。



●くにたちから復興支援2013●

☆市民福祉バザーで支援

11月24日(日)に開催した市民福祉バザーでは、東日本大震災、伊豆大島台風被害の復興支援コーナーを設けました。

そこでの売上と設置した募金箱へのご寄附は、岩手県、宮城県、福島県各3県が運営する震災孤児・遺児の学びを支援する基金へ52,032円ずつ寄附いたしました。

☆ベルマークで支援

本会では、引き続きベルマークによる被災地の学校支援を展開しています。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

●義援金送金報告(10/15~12/19分)●

●中央共同募金会へ●

☆くにたち福祉会館内募金箱 2,152円
☆本会職員 18,254円

●いわて学びの希望基金、東日本大震災みやぎこども育英募金、東日本大震災ふくしまこども寄附金の3基金へ

☆市民福祉バザー実行委員会 各 52,032円

本会での義援金取扱総額 4,666,930円

寄付者一覧 (温かいご芳志ありがとうございます)

(10月19日～12月12日受付分)

【一般寄付】	【順不同】
第37回ふれあいスポーツのつどい実行委員会 様	8,517円
手話サークル くにたちハンズメイト 様	5,000円
手作りボランティア 北はなみずき 様	128,382円
しおりの会 様	10,000円
ガールスカウト東京第145団 様	3,000円
手作りボランティア 5グループ 様	161,760円
東京みどり農業協同組合 様	68,000円
NHK学園 生徒会 様	15,000円
国立北区商店会実行委員 様	12,515円
国立ナザレン教会(東日本大震災避難者のために) 様	30,000円
藤沢行男 様	10,000円
匿名 様	1,000円
匿名 様	10,000円
匿名 様	7,400円
ちりめん小町 様	10,000円
匿名 様	1,000円
国立市民生委員退任者懇話会 様	5,000円
国立東南部自治会 様	10,000円
北福祉館運営委員会 様	20,000円
匿名 様	30,000円
【障害者センターへの寄付】	
寿流通株式会社 様	10,000円

社会福祉協議会会員加入・会費納入ご報告 (10月22日～12月10日受付分)

【本町】	事務局扱	2,000円 (正1)
【北】	高松 泰子扱	10,500円 (正8、賛助1)
【東】	内田わかば扱	10,000円 (正10)
	事務局扱	2,000円 (正2)
【西】	今泉 郁代扱	26,000円 (正11、賛助28)
【富士見台】	富士見台さくら会	8,500円 (正6、賛助5)
	事務局扱	4,500円 (正4、賛助1)
【福祉施設】	春光保育園	10,000円 (特1)
	ライフタイム国立デイサービスセンター	10,000円 (特1)
【その他】	安心サービス事業扱	10,000円 (正10)

※敬称略

12月10日現在の会員加入・会費納入状況

正会員	1,581件	1,643,000円
賛助会員	1,169件	576,450円
特別会員	91件	697,000円
合計	2,841件	2,916,450円

ご利用ください“福祉用具リサイクル情報提供事業”

ご家庭にてご不用になった福祉用具を無料で必要な方へ譲ります。情報提供事業をおこなっております。

介護用ベッド、車いすや歩行器等、新品・中古に関わらずリサイクル可能な用具を募集していますので、ご一報ください。

★購入から5年以内の福祉用具に限ります。

また、福祉用具を必要とされている方も、お気軽にご連絡ください。シルバーカー、車イスは希望されている方がいらっしゃいます。



▲ポータブルトイレ

状況：ていねいに使用
保管場所：東アロン化成製



▲ポータブルトイレ

状況：新品同様
保管場所：泉アロン化成製



▲浴槽手すり

状況：ていねいに使用
保管場所：東アロン化成製
取付幅 4.5～13cm

福祉事業課地域事業係 ☎042-575-3223

かるがも掲示板



本年もかるがもへ遊びにいらしてください。かるがも部員一同、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

★日時	1月21日(火) 2月18日(火) 3月11日(火) ※1月、2月は第3、3月は通常通り第2火曜日です。 いずれも午前10時～12時
★対象	2歳未満のお子さんとその保護者 お父さん、妊婦さんの参加も大歓迎!! ※お車でのご来館はご遠慮ください
★場所	くにたち福祉会館 2階 大広間
★参加費	無料です。直接会場にお越しください。

※ベビーマッサージは毎回行っています(10、12月以外)。
※ベビーマッサージに参加される場合は、必ずパスタオルとぬれてもいいビニールシート等をご持参ください。
※予防接種後24時間はマッサージを受けられません。
※オイルを使用しますのでアレルギーのある場合は当日講師にご相談ください。

国立市社協のHP、公式ブログで活動をチェック!



かるがもってこんなと?!

かるがもは、親子が集まって仲間づくりができる場です。ベビーマッサージを受けられたり、60畳の部屋でのびのび遊ぶことができます。



また、子育て経験等のあるかるがも部員との会話で、お母さんもリフレッシュ!

みなさんのご参加をお待ちしています!



【問合せ】 国立市社会福祉協議会 かるがも部会
電話：042-575-3221 FAX：042-575-3554

くらしの相談

くらしの中の心配ごと、悩みごと
月・水～金曜 9:30～12:00
くにたち福祉会館1階相談室
担当：国立市民生・児童委員協議会
☎0120-294-201 (直通)
*電話相談は17:00まで

高齢者健康相談

高齢者の方の健康に関すること
毎月第1・3木曜 12:30～13:30
くにたち福祉会館2階老人福祉センター
担当：さくら通りクリニック 春日井啓悦先生
☎042-575-3221【総務課】
*60歳以上の市民対象。直接2階へ

高齢者・障害者のための法律相談

高齢者・障害者の方の財産管理に関すること
毎月第3金曜 14:00～16:00
くにたち福祉会館1階相談室 担当：東京司法書士会
☎042-575-3222【総務課】
*1週間前までに要電話予約

なんでも相談

お酒に関する悩みごと
奇数月第3水曜 13:30～16:00
くにたち福祉会館1階相談室 担当：国立断酒会
☎042-575-3222【総務課】
*ご家族からの相談も可

障害者相談

障害について
月～金曜 9:00～17:00
国立市障害者センター1階
担当：障害者自立促進事業担当
☎042-573-3344【障害者センター】

ボラセンウォーク6・カルタDEまち歩き くにたちの「東」を歩こう！

新しくなった国立駅から“たまらん坂”や“兼松講堂”、地域の野菜を売る“とれたの”などでお話を聴きながら、「東」のスポットをめぐりましょう！

開催日時：3月1日(土)

づちお土産つき♡

9:00 国立駅集合

～12:00 くにたち福祉会館解散

案内人：安齋さん(くにたち郷土文化館学芸員)

定員：20名(申し込み先着順)

参加費：200円(保険代等/消費税込)当日集金

持ち物：飲み物、動きやすい服装・靴で

申込み：1月6日9:00より電話、メールで参加者全員の名前・住所・電話番号・年齢をお伝えください。

TEL 042 (575) 3223

メール kfh01416@nifty.com

締切り：2月21日 17:00

定員になり次第〆切



施設ボランティアコーディネーター養成講座

ボランティアを受け入れている・これから受け入れようと考えている、施設や団体の方へ向けた講座です。ボランティアが生き生きと活動し、施設・団体も活性化するためのマネジメントなどを学びます。

直接担当でない、管理者の方も、ぜひ！ご参加ください。

開催日時：3月7日(金) 14:00～16:30

場所：くにたち福祉会館 3階 中会議室

講師：特別養護老人ホーム アトリエ村
ボランティアコーディネーター
布施川 香保利氏

参加費：1000円 定員：20名

申込・詳細は当センターまでお電話ください

第一回くにたちカルタ大会は中止になりました

前号で参加者の募集をしました11月16日に開催を予定していた「第一回くにたちカルタ大会～king of くにたちカルタ」は参加の応募がなかった為、開催を中止とさせていただきます。次回開催に向けて普及活動に努めていきたいと思っております。

誌面を借りてお詫び申し上げます。

ボランティア入門講座

ボランティア活動に興味のある方、活動してみたい方へのミニ講座です。1回完結！きっかけ探しを、お手伝いします。参加費無料!!

開催日時：1月21日(火) 2月19日(水) いずれも午後2時～4時

場所：くにたち福祉会館 1階 ボランティアコーナー
申込みは前日までに当センターへお電話を

くにたちカルタ イベント情報

詳細は、当センター
☎042-575-3223まで

「むかし遊び教室～くにたちジャンボカルタであそぼ」

2014年1月19日(日) 10:30～12:00

於：富士見台第一団地 たまご広場

「わくわく子どもフェスタ～やってみよう！くにたちカルタ」

2014年2月9日(日) 10:00～14:30

於：くにたち芸術小ホール

「くにたちカルタ大会」

2014年2月16日(日) 14:00～15:30

於：くにたち郷土文化館

むかしのくらし展
1月11日(土)～
3月10日(月)開催



絵札作者：竹内 琴音
(東京女子体育大学体育学部
体育学科美術部一年)

※作者の皆さんは、全て敬称略とさせていただきます。絵札は制作時(平成23年度)の所属が記載されています。

な 流れゆく

矢川はホタルの光る道
句作者：滝田みのり
国立市立国立第二中学校三年

まごころ246号でご紹介いたしました。「な」の句の作者 滝田みのり様のご所属の表記に誤りがありました。深くお詫び申し上げ、再掲載させていただきます。

～ご協力のお願い～

ご自宅でご眠っている、七五三の着物(男・女)をご寄附いただけませんか。手作りボランティアグループの方々がお雛様を作成するにあたり必要とされています。

ご連絡は当センターへ

くにたち市民まつり大盛況！

11月4日の第44回くにたち市民まつりに参加し、大学通りの歩行者天国にてジャンボくにたちカルタ大会を開催しました。午前中は雨が降ったり止んだりのお天気でしたが、午前2回、午後2回と毎回定員いっぱいになり、盛り上がりました。昨年にも参加したお子さんも来てくださり嬉しい限りでした。今年も都立第五商業高等学校ボランティア部の生徒さんにお手伝いをお願いし、詠み手や審判としても活躍していただきました。緑地帯ではくにたちカルタの販売もし、秋の1日を楽しみました。



くにたちカルタ

1セット 1,000円(税込)

国立写真店・ムサシ楽器・

くにたち福祉会館にて販売中！



社会福祉協議会の伝言板

60才になったら

なごみに 行かなきゃ!



ウキウキ玉手箱 ~趣味の講座~

**■ 裂き織りで作る
フチ 手さげ袋 ■**

温もりのある風合いが魅力の裂き織り。丁寧に織りこんだ布を使って、おしゃれで使い勝手のいい手さげを作ります。

＜日にち＞ 1月31日(金)
2月7日(金)

＜時間＞ 午後1時～午後4時 (イメージです。)

＜会場＞ くにたち福祉会館3階 講座室

＜講師＞ 安田 英子さん

＜参加費＞ 1,000円(材料・消費税込み)
☆体験版織り機をお持ち帰りいただけます。

＜持ち物＞ はさみ・裁縫道具など

＜対象・定員＞ 市内在住の60歳以上の方で
2日間参加できる方。
20名(応募者多数の場合は抽選)

＜申込み・締切＞ ①氏名②住所③電話番号④年齢を
ご記入のうえ、**往復ハガキで**
〒186-8555 国立市富士見台2-38-5
国立市社会福祉協議会「ウキウキ玉手箱係」まで。
1月22日(水) 必着

＜お問合せ＞ 電話 042-575-3221

お問合せ先 総務課総務企画係 042-575-3221



同郷の仲間が集まって、
楽しく交流しているサロンです。
お仲間づくりにいらっしやいませ
んか。

お申込み制

60歳以上の市民の方なら
いつからでもご登録できますので
お気軽にお問い合わせください。

詳細についてのお問合せ先 TEL 042-575-3221

1月・2月の活動予定

※登録者にはご案内状をお出しします。

- ◆甲信越ブロック
 - 食事会 1月21日(火) 13:00～ 新年会 大広間
- ◆中部・近畿ブロック
 - 茶話会 1月20日(月) 13:30～ 小会議室
 - 2月17日(月) 13:30～ 小会議室
- ◆中国・四国・九州・海外ブロック(つくし会)
 - 茶話会 1月9日(木) 10:00～ 小会議室
 - 食事会 2月4日(火) 11:30～ 新年会 大広間
 - 茶話会 2月12日(水) 10:00～ 小会議室

※茶話会の案内状はお出ししませんので参加はご自由
にどうぞ。

◆くにたちふるさとサロン全国大会

全ブロックが一堂に会し交流をする全国大会。
今年度10周年を迎えるにあたり、日帰りバス旅行を
開催いたします。

【日時】 2月25日(火) 午前9時～

【先行】 群馬県 伊香保温泉

※登録者には、1月中旬ごろにご案内を差し上げます。

キネマ **スペシャル** **一日を通しての映画会**
感動で心はほっこり。
寒さに負けずお出かけください。

- ◆日時 2月10日(月)
午前10時～午後4時頃
 - ◆会場 くにたち福祉会館4階大ホール
ご参加は自由どうぞ。
- ※詳しくは、お問合せください。

ご参加ください! 避難訓練 防災とボランティア体験スタンプラリー

阪神淡路大震災が発生した1月17日は「防災とボランティアの日」と定められました。

災害に対しては、日ごろからの備えが大切です。くにたち福祉会館ではこの「防災とボランティアの日」に避難訓練とスタンプラリーを行ないます。この機会にぜひご参加いただき、ご家族やご近所の方と話し合うきっかけにしてください。

日時: 1月17日(金)
14:30頃 避難訓練(地震を想定した避難訓練)
15:00～ 防災とボランティア体験スタンプラリー

- ・起震車による地震体験(大地震の揺れを体験)
- ・私の家の避難所・避難場所を確認ワークショップ(地図を使って災害時の避難先を確認)
- ・非常食試食会(非常時に簡単に作れる非常食を試食します)
- ・車イス体験

場所: くにたち福祉会館(スタンプラリーに参加される方は、15:00から1階ロビーにて受付します。)

参加費: 無料 申込みは不要です。

お子さまの修学・進学を応援します～教育支援資金のご案内～

国立市内にお住まいで、高等学校、専修学校、短大、大学等に在学もしくは進学を予定しているお子さまがいる低所得世帯に、入学金や学費の貸付を無利子で行っています。

- ＜貸付金額＞ 入学金 50万円以内 ※未払いに限ります。
- 授業料(月額) 高等学校35,000円
- 短大・専修学校等60,000円 大学65,000円
- ＜返済期間＞ 卒業後14年以内
- ＜貸付対象＞ 世帯収入が基準以内の方
(例: 4人世帯の場合…月収376,000円以下)

【貸付にあたって】

- ※他の貸付制度(母子福祉資金、東京都育英資金、日本学生支援機構など)の利用が本資金より優先となりますので、それらの利用可否の確認をあらかじめお願いします。
- ※相談時には収入証明や志望校または在学校のパンフレットなどの書類をお持ちください。
- ※貸付にはその他に要件があり、貸付を行わないこともあります。また、審査には一定期間がかかりますので、詳しくはお問合せください。

問合せ先 国立市社会福祉協議会 総務課総務企画係
TEL:042-575-3226



あなたのまちに、くにたち社協がいく！

～となり近所からはじめる、福祉のまちづくり～



くにたち社協ではくにたちにお住まいの方全てを対象にイベントやサロン事業などを実施してきました。これからはそれらに加え、身近な地域の中で、ささえあい、たすけあいの福祉のまちづくりをすすめていくために、モデル地区を決め、小地域福祉活動に取り組むことになりました。

その第一弾として、西地区にくにたち社協がうかがって、西地区のみなさまと一緒に福祉のまちづくりをすすめていきます！西地区の様子などは、本誌で随時お伝えしていきますので、ぜひご注目ください！

また、くにたち社協と一緒にご自分の地区を盛りあげていきたいという方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡ください！

小地域福祉活動とは・・・

小地域福祉活動は、小学校区や自治会などを単位に、その地域にお住まいの方々と社協と一緒に福祉のまちづくりを目指し、取り組んでいくものです。ほかの地域では、どなたでも参加できるサロンの開催などを通じて、となり近所の結びつきを強めていく取り組みが進められています。

ご連絡先：総務課総務企画係 TEL：042-575-3226へ

～“安心サービス”をご利用ください～



“安心サービス”って？

“安心サービス”は、くにたち市民相互のたすけあいを基本理念とした会員制（“国立市社会福祉協議会”の正会員）のサービスです。

高齢や障害及び、病気やひとり親家庭、産前産後の女性がいる世帯などで『家事援助』や『介護』『育児支援』を必要とする方へ、有償でサービスを提供します。

※一般的なお手伝いさん派遣や、制度でのヘルパー派遣ではありません。

どんな人が来てくれるの？

利用される方と同じく、会員となっていたいただいた市民の方です。主に、主婦の方が活躍中です。

利用料は？

- 会員登録：年度(4月～3月)につき1000円
 - 連絡調整費（事務費）：ひと月1100円 ※利用した月に限る
 - 家事援助：平日9時～17時 1時間1000円（税込み）
 - 介護・育児：平日9時～17時 1時間1200円（税込み）
- ※それぞれ上記の日時以外は、1時間につき100円ずつ加算となります。また、通院の付き添い等依頼先が市外の場合は、交通費等の実費を利用者様にご負担いただきます。

協力してくださる方も募集中です、ご連絡をお待ちしています。

まずは、お電話にてご相談ください。
安心サービス Tel：042(575)3223



「ゆうゆうクラブ」(デイホーム事業)参加者募集

週一度、さまざまな活動を通してお仲間を作りませんか？

- 対象 健康で自力通所が可能な65歳以上の市内在住の方で、次のいずれかを満たす方。

(1) 1人暮らしで家庭にこもりがちなる方

(2) 家族はいるが、昼間1人暮らしと同様な生活の方

※要介護・要支援認定を受けている方は除きます。

※二次予防事業対象者の方は自力通所及び活動内容に参加可能な方に限ります。

※応募多数の場合は抽選。但し一人暮らしの方を優先します。

※介護予防デイサービスとの併用はできません。

- 活動内容 健康体操や陶芸等の趣味活動
- 期間 平成26年4月～平成27年3月（1年間）
- 費用 1日540円（昼食代等・税込み）
- 申請書 2月3日(月)～21日(金) くにたち福祉会館1階 窓口へ（土・日・祝日は除く）
- 申請の際、緊急連絡先や医療機関の状況がわかる資料をご持参ください。
- 定員 下記のとおり

会場	曜日	定員
福祉会館分室	火・水・金	各曜日とも15名
西福祉館	火	15名
東福祉館	水	15名
北福祉館	木	15名

- 問い合わせ 福祉事業課 地域事業係 デイホーム担当
TEL:042-580-1296

まちなの伝言板

たけのこ会 新年会と東京スカイツリーのバスツアーに行こう！のお知らせ



50周年を迎えた国立のひとり親の会・たけのこ会です。

毎年新年会は参加人数の一番多い行事です。おいしい中華料理のテーブルを囲んで一緒に楽しみましょう♪

3月に予定している東京スカイツリーバスツアーのご案内・申込みも行います。

新年会

日時：1月26日(日)

受付11時40分～

場所：雅月（富士見通り、公民館むかい）

参加費：1家族500円（+年会費600円）

締切：1月17日(金)

申込み・問合せ：たけのこ会(ひとり親の会)・武井

090-4915-2238 kenko.egao.kansha.masa.04127@docomo.ne.jp

東京スカイツリーはとバスツアー

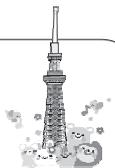
日時：3月9日(日) 午前6時 国立駅集合

内容：東京駅→東京スカイツリー→東京ソラマチ

→浅草→東京ベイ舞浜でランチビュッフェ→東京駅

定員：40名 ※定員を超えた場合は抽選となります。

参加費：一部負担あり。詳細はお問合わせください。

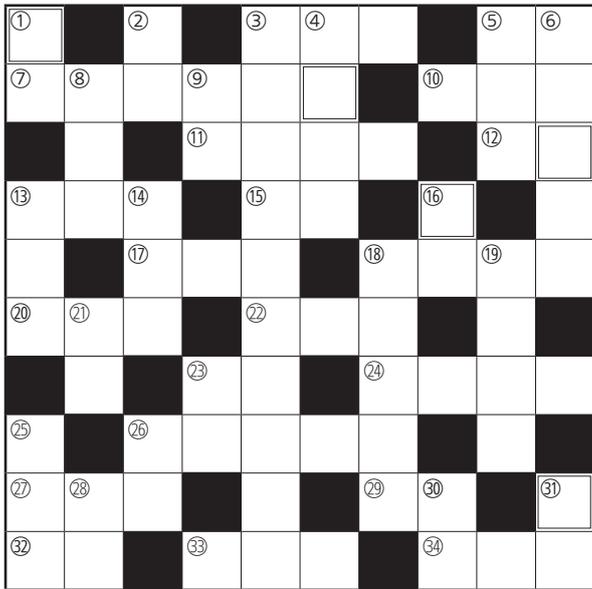


新春恒例!

クロスワードパズル

本会広報誌「まごころ」恒例のクロスワードパズルです。クイズの回答者の中から抽選で、プレゼントをお贈りいたします。今年の運試しに、ぜひチャレンジしてみてください！ハガキに必要事項を全て記入のうえ、平成26年1月15日（水）必着でお送りください。

- 必要事項
 - ①クイズの答え、②氏名、③年齢、④住所、⑤電話番号
 - ⑥本会広報誌「まごころ」への感想、⑦広報モニターとしての活動希望の有無
- 申込先 〒186-8555 国立市富士見台2-38-5
国立市社会福祉協議会「まごころ」係



正解者の中から抽選で

- くにたちカルタ 5名
- 国立市内障害者福祉施設・手作り品詰め合わせセット 5名
- オリジナルクオカード 5名

をお贈りいたします！

全てのマスが埋まりましたら、二重線の言葉を組み合わせ、5文字の答えをあててみてください。

ヒント・・・くにたちのゆるキャラ、駅舎ねこ。

よこのカギ

- ③ゆでること。
- ⑤目印やシンボル。これを使った連絡手段もあります。
- ⑦桜田門や竹橋、千鳥ヶ淵公園、半蔵門など多くの名所を臨みながらジョギングを楽しめます。
- ⑩3人組のこと。
- ⑪〇〇〇〇映画といえば、ジャッキーチェン。
- ⑫目に見える範囲のこと。
- ⑬子、丑、寅、卯、〇〇、〇、午、未、申、酉、犬、亥。
- ⑮京都には多くの〇〇があります。
- ⑰冬は乾燥するから、要注意です。
- ⑱平治の乱では初め源義朝方に加わったが変心して平家方につき、以後は源氏として唯一人六波羅政権下で生きのびた人物。源〇〇〇〇。
- ⑳モンキーパンチの漫画、〇〇〇三世。
- ㉑韓国、中国、台湾、タイ、ベトナムなどのこと。
- ㉒〇〇海老。
- ㉓オーストラリアの湾岸都市。
- ㉔産業がモチーフになっている硬貨。
- ㉕光沢があり、ドレス、裏地などに良く用いられる織物。
- ㉖東京、品川は充実しています。〇〇ナカ。
- ㉗小説家・児童文学作家の小川未明の短編小説〇〇の輪。
- ㉘電話をかけること。
- ㉙ラプビーの防御ラインの最後の砦、フル〇〇〇。

たつのカギ

- ①一子玉川、略して〇〇たま。
- ②朝の連続ドラマのヒロイン杏さんといえば、〇〇女で有名。
- ③つなぐ、ひろげる、つくりだすをキーワードに。市民活動を応援します。
- ④上下水道や道路などの社会基盤のこと
- ⑤これと、きゅう師両方取得者を一般的に鍼灸師といいます。
- ⑥動きがしなやかなさま。女性には、しとやかさや〇〇〇〇〇〇〇〇が求められるかもしれません。
- ⑧〇〇〇を抜かす。
- ⑨休息時間
- ⑩粘り気のある黒褐色の油状液体。たばこの葉にも含まれます。
- ⑪青島、三ヶ日、有田といえは。
- ⑫おせち料理の定番。〇〇きんとん。
- ⑬dearmanの日本訳です。
- ⑭木琴のひとつ。
- ⑮アップル かぼちゃ、うなぎ。
- ⑯ペンゼルとグレーテルといえは、お菓子の〇〇。
- ⑰巖流島の戦いといえは、宮本武蔵と〇〇〇小次郎。
- ⑱新美南吉の代表作、〇〇ぎつね。
- ⑲なつかしの音楽番組といえは、ザ・ベスト〇〇〇。
- ⑳攻撃の意思をあらわにすることを、〇〇をむく。
- ㉑おふくろの味といえは、〇〇じゃが。

わたしの声

今回のテーマは「お正月のあそび」です

日本が戦争に突き進んだ昭和十年代、子供達のあそびも「戦争ごっこ」「軍人ごっこ」が増えて、それが当たり前のような世の中になった。東京下町でも「はねつき」や「ベイゴマあそび」が減り、暗い世相に、平成の今、子供達はテレビゲームを、野球を、サッカーを楽しんでいるお正月大いに楽しんで。

廣見 高一朗 84歳 無職

- ★市内在住・在勤・在学の方の投稿を掲載。
- ★テーマは毎月ごとに発表。
- ★原稿投稿は100字程度。テーマに沿ったものであれば、写真のみの投稿も可。
- ★投稿する際は氏名・年齢・職業・電話番号を明記。書面には氏名・年齢・職業まで掲載(顔写真は希望者のみ)。
- ★締切は1月末。ご応募、お待ちしております。あて先は、〒186-8555 国立市社会福祉協議会「わたしの声」係またはdelegate@kuni-csw.jp まで。

次回のテーマは『旅立ち』です。

私たちも福祉のまちづくりを応援しています

キレイな食堂でみんなで楽しく食事を取り、広い大浴場でゆったり入浴。

高齢者支援!食事付賃貸マンション

オアシスらんど 川崎市麻生区・八王子・小金井 国立に現在空室あります!

バランスのよい食事が毎日3食付! 独り暮らしの方に健康と快適な生活を♪

管理人常駐で安心!

家賃・食費・管理費・光熱費全て込み
月額費用は10.6万円～

保証人無し相談可♪ 同居合わせはお気軽に

NPO法人 **オアシスらんど** 042-540-8166

広告主さん募集中!

本誌「まごころ」は、国立市内全戸配布している社協の広報誌です。現在、有料広告を掲載していただける広告主さんを募集しています。ぜひご検討ください。

○コマ数 1号につき3コマを予定
○掲載料 1コマ(縦5cm×横5.5cm) 15,000円(税込)

※問い合わせ 国立市社会福祉協議会 総務課 総務企画係
TEL.042-575-3226

くにたちカルタ 販売中

限定1,000セット 1セット1,000円(税込)

月～金曜日(土、日、祝日休み) 9～17時
くにたち福祉会館にて
国立市ボランティアセンター ☎575-3223